

◆区長の基本姿勢について

①実績・経歴・人格の面で志村区長を区政経営のリーダーとして推薦する。区長選出馬の決意と抱負は。②食糧・資源価格の変動が区民生活に与える影響を注視する必要がある。またイブスウィッチ市の災害への対応を。③国の予算編成に対する考えは。④予算の財源確保策を。⑤財調協議の論点と協議内容を。⑥困難な時代に持続可能な財政運営を保ちつつ、多様な行政課題に対応する手立ては。⑦生活保護世帯の急増に対する分析と認識は。⑧生活保護制度の適正な運営と体制の整備を。

①課題に道筋をつけるため来期も区政に邁進。②動向を把握。救援金の受け付けを開始。③国の動向により、自治体に新たな財政負担が生じてはならない。④基金や起債を活用。⑤減収対策・基準財政需要額の臨時的圧縮継続等。⑥行政改革に不断に取り組み。⑦高齢者世帯と失業者の増加が要因。高齢者には日常生活の自立支援。失業者には就労支援。⑧他の

①長期計画の進捗状況と見直し。②事業の見直しは福祉分野のサービス低下にならないように。③財源確保の考えは。④今後の基金の積み立てについての考えは。⑤寄付による投票条例の考えは。

①計画事業の9割に着手。今後も推進。②福祉分野

①新病院の現状と今後のスケジュールは。②旧下田学園の活用は。③子ども手当の区負担はいくらか。国の責任で実施するよう強く求めるべき。④練馬区大江戸線延伸推進基金はどう活用するのか。

①23年度中に用地選定。②売却も含め、検討中。健康福祉 ③約10億円。国に強く要望する。環境まち ④都の動向を踏まえ検討する。

◆今後の財政運営と財政計画の見直しについて

①長期計画の進捗状況と見直し。②事業の見直しは福祉分野のサービス低下にならないように。③財源確保の考えは。④今後の基金の積み立てについての考えは。⑤寄付による投票条例の考えは。

①計画事業の9割に着手。今後も推進。②福祉分野

①新病院の現状と今後のスケジュールは。②旧下田学園の活用は。③子ども手当の区負担はいくらか。国の責任で実施するよう強く求めるべき。④練馬区大江戸線延伸推進基金はどう活用するのか。

①23年度中に用地選定。②売却も含め、検討中。健康福祉 ③約10億円。国に強く要望する。環境まち ④都の動向を踏まえ検討する。

こんな時代だからこそ 着実な一歩で街づくり

◆5期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画について ①第5期計画は「地域包括ケアシステム」の実現が不可欠。区の考え方と課題は。②現行の「高齢者相談センター」の体制の見直しを。

◆健康福祉 ①ケアシステムの構築に取り組み。課題は介護も選択と集中を基本に対応。③新交付金等と基金の活用。④事業見直しで確保。⑤研究。⑥緑の保全・拡充について

①緑の保全のためのこれまでの取り組みは。②フラワーポットで利用した土の再利用

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①22年度末見込みで4年間で29haのみどりを創出等。②最適な活用方法を検

①行政評価制度と事務事業見直しについて ①「行政評価」の総括を。②「事務事業概要」に記載されている事務事業から、原則として予算書の「ゴシック事業」に変更した理由は。③今後の行政評価が目指すべき方向性、あり方について所見を。

①行政資源の最適配分等に一定の成果。②決算事務と連動し、より効率的に評価。③行政経営の仕組みとして定着するよう進化・発展させる。

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①行政評価制度と事務事業見直しについて ①「行政評価」の総括を。②「事務事業概要」に記載されている事務事業から、原則として予算書の「ゴシック事業」に変更した理由は。③今後の行政評価が目指すべき方向性、あり方について所見を。

①行政資源の最適配分等に一定の成果。②決算事務と連動し、より効率的に評価。③行政経営の仕組みとして定着するよう進化・発展させる。

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①行政評価制度と事務事業見直しについて ①「行政評価」の総括を。②「事務事業概要」に記載されている事務事業から、原則として予算書の「ゴシック事業」に変更した理由は。③今後の行政評価が目指すべき方向性、あり方について所見を。

①行政資源の最適配分等に一定の成果。②決算事務と連動し、より効率的に評価。③行政経営の仕組みとして定着するよう進化・発展させる。

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①行政評価制度と事務事業見直しについて ①「行政評価」の総括を。②「事務事業概要」に記載されている事務事業から、原則として予算書の「ゴシック事業」に変更した理由は。③今後の行政評価が目指すべき方向性、あり方について所見を。

①行政資源の最適配分等に一定の成果。②決算事務と連動し、より効率的に評価。③行政経営の仕組みとして定着するよう進化・発展させる。

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①行政評価制度と事務事業見直しについて ①「行政評価」の総括を。②「事務事業概要」に記載されている事務事業から、原則として予算書の「ゴシック事業」に変更した理由は。③今後の行政評価が目指すべき方向性、あり方について所見を。

①行政資源の最適配分等に一定の成果。②決算事務と連動し、より効率的に評価。③行政経営の仕組みとして定着するよう進化・発展させる。

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

①中小企業の経営力強化を。②売上げ向上の支援につ

平成23年第一回定例会の一般質問は、2月7日・8日・9日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

◆区長の基本姿勢について
 地域主権改革の象徴である子ども・子育て新システムは、公的保育制度の解体を招く。国に撤回を求めよ。

◆健康福祉 議論・検討が継続中。現時点で撤回は求めない。

◆予算について

◆区長 予算は、特養、高齢者住宅の新計画がゼロ。住民福祉の自覚を失った目録での「選択と集中」でなく、福祉、暮らし優先の予算に組み替えよ。

◆光が丘のまちづくりについて

◆都市整備 懇談会等で周知と説明。地域の意見はできる限り計画に反映。23年度の変更

◆平成23年度予算案について

◆区長が公表した事務事業見直しによる削減効果1億800万円は実態を反映していない。当初より増減が見込まれていたものを除く、事務事業見直しによる純粋な予算の増減額は、②事務事業見直しで外部評価者に「必要性が低い」と評価された事業が完全に廃止されなかった理由は、③事務事業見直しは事業の選定段階から区民の視点を取り入れるべきでは、④「わがまち練馬みらい債」などミニ公募債の今後の活用見込みは、⑤1千400万円の増額。

◆事業が持つ目的は必要との意見もあり内容を見直して改善を図ることとした。③更なるチェック体制の充実が必要。④長期的な資金調達の観点から課題があるため慎重に検討。

◆区の農業振興策について

◆区民の視点による事務事業見直しの推進を！

◆民主練馬クラブ 土屋 ひとし

◆区民の視点による事務事業見直しの推進を！

◆まちづくりと地域コミュニティの再生について

◆区民の視点による事務事業見直しの推進を！

◆区の農業振興策について

◆高橋高架下問題について

◆国民健康保険制度について

◆国民健康保険制度について

◆国民健康保険制度について

特養ゼロ、住民合意ない 開発予算改めよ

日本共産党練馬区議団 とや 英津子

◆外環道について

◆説明会開催を強行した国と都に抗議し、ハーフインター設置の撤回を求めよ。②地上部街路は住民合意優先を。都市整備 ①抗議や撤回要求はしない。②都が必要性を検討

◆認可保育園の増設について

◆認可保育園の見直しは、②誘致の認可保育園は社会福祉法人に健康福祉 ①認証保育所6園

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆持続可能な都市農業の観点から収益アップについて

◆誘致など計600人以上の定員拡大を予定。②運営形態に予め制限を加える考えはない。

◆特養ホームについて

◆長期計画の50床整備は完遂困難。用地確保のため全庁をあげて土地情報の収集を。

◆健康福祉 現在約360床を整備予定。22年度までの取り組みと成果から達成困難と考えていない。情報の収集に努める。

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆食料自給率向上について

◆新年度予算について

◆平成23年度予算の一般会計の規模は約2千342億円で前年度比約93億円の増。①厳しい経済状況のもと、改めて数年間の基金残高の数値目標を設定する等、計画的な財政運営についての考えは、②強い財政基盤をつくるための新財務会計システムの活用方法は、③長期計画の財政計画で、22年度以降3年間で約370億円の基金の活用を見込んでいる。②事務の効率化を図り、機能強化により得られる財務情報を、政策判断や区民への説明責任の向上に活用。

◆高齢者福祉について

◆見守りネットワーク事業の現状と課題および事業の拡充は、②在宅介護支援センターの利用者や訪問員の拡大への取り組み状況は、③認知症高齢者を地域で見守る体制

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆年金・介護・子育て「に全力

◆政府は、子ども・子育てビジョンを閣議決定し、社会全体で子育てを支えるための数値目標を設定した。こうした国の政策の方向を受けて、新システムでは現金給付と現物給付の一体的提供の検討を

◆歩行喫煙防止キャンペーンの成果と住宅地での啓発は、②区はリサイクル活動を支援するため集団回収の支援を実施し、報奨金の支払い等を行っている。回収業者がより多くの品目の回収を行えるよう対策を、③資源循環センターを活用してどのようなリサイクル事業を実施するのか。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

◆環境まち

◆区内主要駅周辺ではポイ捨ての数が25%に

◆古着・古布を回収する事業者による回収量に応じた支援を実施。③使用済み食用油からの燃料精製、金属類の資源化等に取り組む。

※TSマーク：自転車が安全基準に合格していることを示すマーク。

※アウトリーチ：公的機関が、地域へ出向いて必要とされる支援に取り組みのこと。

◆男女共同参画計画について

①区民企画・参加型講座の充実を。②区民大学では、団塊の世代の地域参入や地域活動を担う人材の育成を。③区の審議会等の女性委員率を50%に。④保育所入所100%計画の前倒しを。⑤文化芸術振興・多文化共生支援施設では、練習や発表の場の確保を。

◆がん対策について

①がん検診の受診率アップを。②要精密検査の方への指導強化を。③がん対策推進条例の制定を。④子宮頸がん予防ワクチン接種の定着のため、健康部と教育委員会が連携し、若い世代の雇用不安に

◆若い世代の雇用不安に

①雇用不安の中、国民の「勤労の権利」が損なわれていることをどう考えるか。②若い世代の苦境に思いを寄せ、若くして若い力を区政に生かせる区政を。③「新規採用ゼロ」を撤回して若い力を区政に生かせる。④国の経済対策・雇用政策が必要。⑤持続的行財政基盤の確立のために必要な対応である。

◆図書館の土日体制について

①土日は貸出数の44%を占める。ブックスタートなどの子ども事業も多い。土日に区職員が一人もいない「官庁執務型」はまさにお役所仕事であり、明らかな区民サービス低下。なぜ導入するのか。

◆教育長 職員間の連絡・調整

や事業実施の体制に支障があった。支障を解消し期待される役割を果たしていく。土日

◆派遣事業を創設せよ。

①第5期介護保険事業計画で、施設整備の目標数等を定める中で検討する。②第3次住宅マスタープランで、整備を進める。③実施に向け、積極的に取り組む。④検討。

◆健康

①都のがん検診受診率向上事業等を活用。②相談体制を強化。③研究する。④保健所が実施する啓発事業等、

医療・介護連携型 高齢者専用賃貸住宅建設を

練馬区議会公明党

吉田 ゆい

学校を通して保護者へ周知する等学校との連携を強化。⑤国や都の動向を踏まえ検討。

◆高齢者対策について

①特別養護老人ホームの待機者解消を。②高齢者医療・介護連携型賃貸住宅とケアハウスの建設で待機者解消策を。③24時間地域巡回訪問サービスの実施を。④訪問ヘルパー

◆大二中と道路計画について

①6千を超えた署名を重く受け止め、教育環境を守るためにも、大二中を分断する道路計画は見直す。②誤った交通量調査結果を記した

◆大泉学園北口再開発について

の事業は22年度同様に実施。情報提供に努める。③都市機能の高度化と居住環境の向上を図るため、円滑な人・モノの移動や土地の高度利用を支える都市基盤を整備する路線として、都と区で合意した。

「新採ゼロ」、道路本位の まちづくりを問う

社民党・市民の声・ベシフォーラム

池尻 成一

「通信」が大量に配布された責任をどう考えるか。③135、232の両道路は地域環境への影響が甚大。道路整備の目的とされた「都市再生」とは何か。

◆土木

①大二中再建には教育環境に十分配慮し、地域等から理解と協力を得られるよう引き続き検討。②原因は調査報告書の誤り。今後は正確な

◆子どもの視力改善について

①読書・パソコン・ゲームの利用時間や環境への指導を。②子どもの保健指導の強化を。③5歳児検診を。

◆教育長

①今後も生徒への指導や保護者への啓発に努める。②家庭と一体で健康管理。③国等の動向を注視。

◆健康

③国等の動向を注視。④練馬区自転車の適正利用に

◆安全教室で区民交通安全

①安全教室で区民交通安全を。②放射7・35・36号線に自転車走行空間整備を。③条例を改正し自転車利用総合計画の内容に加筆を。④横断歩道に自転車横断帯の設置を。⑤平和台駅周辺に原動機付自転車駐車を。⑥氷川台駅周辺に機械式自転車駐車を。

◆環境まち

①機会をとらえ周知。②都に働きかける。③検討。④自転車交通量の多い所に設置するように要請。⑤地上部の整備時に確保。⑥良好な駐車環境の確保に取り組む。

◆区長の基本姿勢について

①国際的な平和市長会議に加盟した区長は、核廃絶と軍縮に向け何をやるのか。②導入後5年を経て指定管理者制度を見直すのか。③事業本部制の弊害が指摘されるがどうするのか。④職員の半分は非正規。公契約条例制定を。

◆区長

①平和推進事業を推進し一層効果的な実施に努める。②効果的な制度運営に努める。③施策に合わせた組織の統合・総合化で、組織力を最大限生かす。④国の公契約法等の制定に期待。⑤環境政策について

区政を問う

一般質問(要旨)

◆「5病院構想」について

500床の新病院、順天堂増床、日大が丘の建替に加え、区長は新たに「5病院構想」を打ち出した。①この構想で、日大はどういう役割を果たすのか。②病床規制や財政面など課題も多い。今、長期計画にもない「5病院」構想を打ち出したのはなぜか。

◆健康福祉

①急性期に加え、回復期・維持期の医療機能を併せ持つことを検討。②長期計画の目標を具体化したもの。24、26年度の実施計画に、この構想を反映する。

平成23年 第一回臨時会を開催しました

平成23年第一回臨時会は、3月31日に会期1日で開催しました。区長から、「練馬区国民健康保険条例の一部を改正する条例」など2議案が提出されました。また、議員から、「東北地方太平洋沖地震に関する決議」の1議案が提出されました。いずれも原案どおり可決しました。

★区長提出議案

- ◆区長の専決処分事項の承認について（仮称練馬区立北大泉公園第二期整備工事請負契約の一部を変更する契約）
平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、工事で使用する材料の供給の遅れ等が生じ、工期内の竣工が困難となったため、工期の変更を行う。
◆練馬区国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法施行令等の一部改正に伴い、国民健康保険料の基礎賦課限度額、後期高齢者支援金等賦課限度額および介護納付金賦課限度額を引き上げるとともに、出産育児一時金の支給額を維持するため規定の整備を行う。

★議員提出議案

- ◆東北地方太平洋沖地震に関する決議
(全文を8面に掲載)

「平和と人権」を区政の基本に

生活者ネットワーク

吉川 みさ子

①環境基本計画に寄与。②緑によるCO2削減効果等をクレンジット化して販売。収益を緑化活動に充てる。③数値化できるねりまエコ・アドバタイザーの実績が最適。④CO2排出量が少なく重要性が高い。

①介護保険の生活援助。②利用状況と重要性は。③サービスの除外された場合の影響と対策は。④福祉 ①要介護1の訪問介護利用者のうち約78%が利用。自立した在宅生活を支えている。②国の動向を見定め検討。

①政策・方針決定過程への女性参画は少ない。大胆なポジティブアクションを。②男性職員が育児休暇を取りやすい配慮や体制を。③総務 ①女性の任用率向上に努める。②環境作りに努める。